



名張市立百合が丘小学校

百合小だより



3月4日発行

いよいよ春の季節

明日は「啓蟄（けいちつ）」。日本の古い季節をあらわす言葉で「寒さが緩んで、春の陽気になってくることによって、土の中から虫たちが動き出す季節のこと」をいいます。調べてみると今年は3月5日（火）とでていました。すでに春のような暖かさを感じる日もあり、学校の桜も例年より早く咲くのでは…という声も聞こえてきています。

6年生にありがとう！そして おめでとう！！

3月1日（金）「6年生を送る会」が開催されました。

卒業まで2週間あまりになった6年生に「おめでとう」と「ありがとう」の気持ちを込めて、各学年が舞台発表をしてくれました。どの学年も3学期になってから、小道具を作ったりたくさん練習をしたりして本番を迎えました。

「6年生を送る会」のめあては、「6年生にありがとうの気持ちを全員で伝えよう。」「静かに話を聞こう。」でした。

それぞれの学年の持ち味が出ていて、ドキドキ緊張しながらも一生懸命発表している様子から、6年生への“ありがとう”の気持ちが伝わってきました。

会の司会進行などを進めてくれたのは、学校の「来年の顔」「リーダー」となる5年生でした。それぞれの子も達が、事前に考えて決めた係分担を責任もって頑張ってくれたおかげでとても温かい気持ちのこもった6送会となりました。6年生、ありがとう！5年生、ご苦労様でした。

『6年生を送る会』プログラム

- ① 六年生の入場・始めの言葉
- ② 四年生のお出し物『大切なもの』
- ③ 二年生のお出し物『スイミー～ようこそ海の世界へ～』
- ④ 一年生のお出し物『おもい出いっぱい1年生～2024～』

休憩

- ⑤ 三年生のお出し物『笑顔いっぱい3年生』
- ⑥ 六年生クイズタイム
- ⑦ プレゼントタイム
- ⑧ 六年生のお出し物『6年間で学んだこと』
- ⑨ 校長先生のお話
- ⑩ 終わりの言葉
- ⑪ 六年生の退場



6年生が人権学習で学んだことを模造紙にまとめ、そのうちの6枚を百合が丘市民センターに掲示していただきました。

見ていただいた方からは「6年生がしっかり学習している様子が見える掲示物です。字も丁寧に書けていて、感心しました」とお褒めの感想をいただきました。



もう一つの、ありがとう集会！

2月27日（火）「ありがとう集会」を開催しました。

この集会は、日頃お世話になっている学校支援ボランティアの皆さんに、全校児童を代表して6年生が感謝の気持ちを含めて手紙を書きお伝えました。また感謝の気持ちをこめた手作りプレゼントは3年生が作ってくれました。ボランティアの皆さんのおかげで、安心安全に、そして学び多き学校生活となっています。ありがとうございました。



また、この日は「授業参観」として各学年の6送会のプレ発表を保護者の皆さんに見ていただきました。時間は短かったのですが、たくさんの方々に参観していただきました。ありがとうございました。

人権講演会開催 2月15日（木）

今年は、助産師の林みち子さんを講師にお招きして、命について考える時間を持ちました。当日は5・6年生の児童と保護者、学校運営協議会の皆さんや学校支援ボランティアの皆さんも参加してくださいました。講演会の後は、いくつかのグループごとに分かれて、意見交流しました。



「自分を産んで育ててくれている家族に感謝の気持ちを持った。今日、家に帰ったらその気持ちを伝えたい」という6年生など、児童も地域の皆さんも挙手してそれぞれの思いを発表してくれました。



赤中校区の人権の取組を発表

一ノ井市民センターの文化祭が開かれました。当日は舞台発表と様々な作品等の展示がありましたが、その一角に“お互いの気持ちを大切にしていこう”“暮らしやすい社会にするために、部落差別やさまざまな差別をなくすために自分たちはどうすればよいのか”ということについてまとめた「百合が丘小学校での人権学習」を掲示していただきました。赤中校区の全部の学校の人権学習の成果物が掲示されていました。



なが〜い巻き寿司体験

百合が丘子どもクラブが主催で、百合小の高学年棟の廊下を使って長い巻き寿司を作りました。当日は百合小の児童やその保護者の皆さん、子どもクラブの皆さんに加えて地域の方々、三重県各地からの参加者、市長さんも参加して80mを超える巻き寿司を参加者全員が協力して完成しました。とってもおいしかったです！

